

会員と NPO 法人等とのプラットフォーム運営委員会（書面）

2020 年 6 月 18 日

議 案

1. 支援実績（2020 年 1 月～6 月）について
2. 参加者アンケート結果及び今後の改善について
3. 参加 NPO 法人等の選定方針について

以 上



日本証券業協会
Japan Securities Dealers Association

資料1

「こどもサポート証券ネット」支援実績 (2020年1月～6月)について

2020年6月
日本証券業協会

2020年1月15日より運用開始後、6月4日までに
支援成立した物品等については、以下のとおり。

◆成立件数 93 件

◆マッチングのあった会員等 10 社

藍澤証券、SMBC日興証券、光世証券、
だいこう証券ビジネス、大和証券グループ本社、
立花証券、ちばぎん証券 丸三証券、むさし証券、
山和証券

(五十音順)

◆マッチングしている主な物品等

米(精米済み)	128.5 kg
飲料(災害備蓄品の水、ジュース等)	約183 ㍓
パック米、インスタント・レトルト食品	490 食
その他、缶詰、乾麺、日用品(タオル・筆記用具)等	

参加証券会社数

29社

藍澤証券／岩井コスモ証券／エース証券／SMBC日興証券／岡三証券
共和証券／極東証券／光世証券／ゴールドマン・サックス証券／七十七証券
だいこう証券ビジネス／第四北越証券／大山日ノ丸証券／大和証券
立花証券／ちばぎん証券／東洋証券／内藤証券／ナティクス日本証券
ばんせい証券／丸三証券／みずほ証券／三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券
三菱UFJモルガン・スタンレー証券／水戸証券／むさし証券／明和證券
山和証券／リテラ・クレア証券

※ 五十音順

参加NPO法人数は **43団体**

（北海道2、東北5、関東18、名古屋・北陸7、関西4、中国2、四国1、九州4）

NPO法人等より

※一部抜粋

- 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため学校が休校となり、子どもたちの居場所がなくなってしまったり、学校給食がないために食事・栄養摂取が心配な状況となりました。困窮家庭への食糧支援と、子ども食堂中止の告知が届かずに来場してしまった親子へのお土産用に急遽、支援物資を申し込みました。**大変親切にご対応いただき、届いた食料の状態もたいへん良好で感激いたしました。**
- 送られた方も食料を助けてもらえたということだけでなく、多くの方に支えられている、つながっているという心強さをもたれているようです。
- NPO法人として、**企業とNPO(非営利)が協力して子どもに還元できるこのような仕組みはとても有り難いと感じます。**
- **証券会社の担当者の方には丁寧な対応をしていただいております。この活動が多くの企業の先駆けとなることを期待しています。**

証券会社より

- これまで当社では、株主優待品を受け取る部署がその特権として品物を享受しており、ガバナンス面でやや不安だったが、このような制度があることで、不公平感がなくなるのでありがたい。
- 今まで当社では社会貢献活動は行ってこなかったが、このような仕組みがあることで、廃棄するだけだった災害備蓄品等を通じて、社会貢献活動が可能となった。

NPO法人のSNS等を通じた紹介事例

光世証券による支援に関する報告 (レインボーリボンFacebookページより)



NPO法人レインボーリボン

3月8日 8:26

3月7日の「よみかき宿題子どもカフェ@なぎ」は子ども6人、保護者2人、ボランティア10人の18人参加で、いつもは「あおとこども食堂」を開催している会場のUR青戸第一団地の第一集会所で行いました。スリッパも椅子も机も消毒、消毒・・・換気もして、席を離して、静かに勉強しました！

でも、最後はけっこう密集して折り紙に興じていましたが(^_^)

今回はお弁当を持ち帰ってもらいました。

ちらし寿司にひな祭り用のカマボコと枝豆の煮つけ、鶏つくね団子、それにご寄付いただいた鮭やカニ缶のトッピング(≧。≦)

ひな祭り用のカマボコは流山市の給食に提供されるはずだった食材を「こども食堂実践者の会」の連携で、松戸市の「こがねはら子ども食堂」からいただきました。

終了後、お弁当と一緒に寄贈品を10家庭に届けました。

日本証券業協会「こどもサポート証券ネット」を通して大阪市中央区の光世証券株式会社様からご寄贈いただいた魚沼産こしひかり米、高級缶詰等、それにカマボコと一緒にいただいたお餅などを届けました。

嬉しかったのは、あるお母さんがお弁当を届けたボランティアさんにお礼の電話をくださったこと(#^_^#)

世の中コロナウィルス一色で、心を閉ざしてしまいがちな緊張感とストレスの中、こども食堂のお弁当が少しでもお役に立てたかな・・・(^_^)



藍澤證券による支援に関する報告 (西成チャイルドケアセンターHPより)



特定非営利活動法人
西成チャイルドケアセンター



西成チャイルド
ケアセンター



にしなり☆
こども食堂



サポーター
ご紹介



ネットワーク



お問い合わせ



ご支援のお願い



家 > ご支援のご報告 > 2月のご支援品 お水

2020.02.25

ご支援のご報告

2月のご支援品 お水

藍澤証券株式会社さんからお水をいただきました。
いつもありがとうございます。





JSDA

日本証券業協会

Japan Securities Dealers Association

資料2

参加者アンケート結果及び今後の改善について

2020年6月
日本証券業協会



○ 目的

- ✓ 運用開始から1か月強経過し、本取組みの現状及び課題を把握するため
- ✓ 今後の運営の検討の参考とするため

○ 質問内容

- ✓ 本取組みの利用状況等について
- ✓ 本制度について(ご意見等)
- ✓ 本取組みにおける支援対象範囲について

○ 実施要領

実施期間:2020年2月26日(水)~2020年3月18日(水)

対象者 :参加証券会社29社、参加NPO法人等43団体

回答状況:証券会社16社(55.2%)、NPO法人等15団体(34.9%)

◆ 支援情報の登録有無

- | | |
|---------------|-----|
| ➤ 登録している | 12社 |
| ➤ 閲覧のみ | 4社 |
| ➤ 登録・閲覧をしていない | 0社 |

→ 閲覧のみの社について

- NPO団体発信の支援情報を基に、弊社が保有する寄付品を活用していただける団体を探す方が、マッチングが早いことから。
- 3月決算優待品(5月中旬から6月中旬到着予定)より支援を予定。

◆ 支援情報の送付頻度 (一週間に一回)

※ () 内 : NPO法人集計

- | | |
|-----------|-----------|
| ➤ 適切 | 12社(12団体) |
| ➤ 多いと感じる | 4社(3団体) |
| ➤ 少ないと感じる | 0社(0団体) |

- NPO団体からの情報更新も少ないため、月1~2回送付する方法でも十分周知できと思う。

◆ メールを利用した運用フローや、Excelのフォーマット等のシステム面等についての要望（自由記述）

証券会社

- メール作業負担や管理が煩雑なため、オンライン化を希望。
- コストがかかる。作業を行うための人件費と郵送代を考慮すると、優待品以上のコストを要している。
- 入力フォーマットの必須入力項目が多い。
- 写真や図の添付ができれば、物品のイメージが伝わりやすいと思う。

NPO

- 支援の申請について、Mac端末でも対応が可能になると良い。
- 支援申請から検収まで、オンラインシステムを利用できると、申請状況の共有、支援物品の確認もしやすくなる。
- 寄贈後の報告をもっと簡易的にしてほしい。

◆ 支援対象物品の拡充について

- 拡充してほしい 7社、7団体
- 絞ってほしい 0社、0団体
- 現状のままで良い 9社、8団体



◆ 拡充してほしいもの

- おもちゃなどの玩具
- クオカードなどの金券
- 医療品
- 鞆や雑貨
- 入場券・割引券
- 不要になったオフィス家具

◎ その他のご意見

- 支援の種類を複数選択可能にしてほしい。

◆ 場所／役務（ボランティア・プロボノ）提供の主なニーズ（NPO法人等より）

- 会議室の提供（報告会やイベント等のため、100人規模の会場という意見が多数）
- 学習支援
- 調理支援
- IT支援（団体内のシステム構築、ホームページの改修）
- 会計・財務支援（経理処理の実務ボランティア、資金調達に関するアドバイス）
- 広報・営業支援（SNS運用、ホームページ制作）

◆ こどもサポート証券ネットに今後期待・要望すること（自由記述）

● 制度面

- 他業界（銀行・信託銀行等）との連携
- 優待品を協会に郵送し、協会がまとめて管理・発送
- 送料負担・補助
- 優待品等を現金化して団体に分配するなどの金銭的支援
- 取引先の固定化
- 証券会社が成立した支援の一覧の共有
- 支援したものがどのように活かされているかのフィードバック

● 広報関係

- 全国の証券会社に参加してもらうための周知活動
- 証券業界外への広報・PR活動
- 参加会員名の公表
- 全体のマッチング実績等の定期的な開示

コスト
高

【対応コスト低、短期での対応可能】

- ・支援対象物品の拡充
- ・入力フォーマット項目の見直し
- ・配送費のコスト削減
 - 直接受渡しを選択肢を追加
- ・事務フローの簡素化
- ・NPOから証券会社へのFBの簡便化
 - 支援受領報告書の改良等
- ・成立した支援情報の共有

【対応コスト高→継続的に検討】

- ・オンラインシステムへの移行
- ・日証協による優待品の管理・発送の一括化
- ・日証協による送料の負担・補助
- ・証券会社からNPOへの金銭的支援
- ・支援情報における写真や図の添付

【継続的实施】

- ・全国の証券会社への周知活動
- ・本取組みについての広報活動
- ・取引先の固定化

【継続的に検討】

- ・他業界との連携

コスト
低

短期

長期

基本方針:

改修費用がかからず、実行までの期間が短いものから改善。
それ以外の事項については、引き続き継続的に検討。

● 制度面

- 場所・役務の提供の支援開始
- 支援対象物品の拡充 ※本会議後、意見募集
- 入力項目の見直し
- 事務フローの簡素化
- 支援がどのように活かされているかのフィードバック(支援報告書の改良)

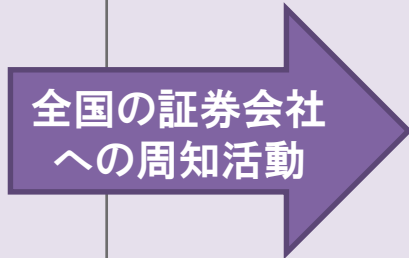
● 広報関係

- 全国の証券会社への周知活動
 - 地区別評議会等での実績報告
 - **【実施済】** 全体のマッチング実績等の定期的な開示
- 証券業界外への広報・PR活動
 - **【実施済】** 協会ウェブサイト等での参加会員名の公表

今後のスケジュール

とう
10/4は
証券投資の日



施策等	5月	6月	7月	8月	9月
委員会		 書面開催	 改善案の 意見募集	 8月下旬～9月上旬 ・参加NPO審査 ・改善案の検討	
広報活動		 HPでの公表	 事例集の作成、公表	 全国の証券会社 への周知活動	
参加NPO 審査 ※来年度以降 同様の スケジュールを 検討			 既存NPO 継続手続  新規NPO 受付	 審査期間	9/30 